

# 報告事項

## ① 富士箱根伊豆交流圏構想に基づくテーマ

### 1 観光振興

- (1) 地域の多彩な観光資源を活かした国内からの観光客誘致促進
- (2) 富士山を中心とした富士箱根伊豆地域への外国人観光客の誘致促進
- (3) 来訪者の利便性向上に向けた公共サインの整備

### 2 防災対策

- (1) 富士山などの火山防災対策
- (2) 東海地震などの地震防災対策
- (3) 県境をまたぐ河川における防災対策

### 3 交通体系整備

- (1) 高規格幹線道路の整備促進
- (2) 県境をまたぐ幹線道路等の整備促進
- (3) 鉄道網の整備促進や利便性向上に向けた取組

### 4 環境対策

- (1) 廃棄物不法投棄対策
- (2) 景観形成に向けた取組
- (3) 野生動物保護管理

### 5 国際的な評価の向上

富士山の世界文化遺産登録に向けた取組

## ② ①以外のテーマ（過去のサミット提案事項で、現在も取組が継続しているもの）

### 6 森林保全対策

### 7 EVタウンプロジェクト

### 8 ドクターヘリの広域連携について

### 9 豊かな食材や山岳観光資源等を活用した観光振興について

### 10 訪日外国人をターゲットとした観光PRについて

### 11 国道138号を生かした観光誘客と「未病を治すツーリズム」など健康に関するツーリズムの連携

## 第10回 山梨・静岡・神奈川三県サミット報告事項概要

### ① 富士箱根伊豆交流圏構想に基づくテーマ

区分	テーマ	主な取組状況	今後の取組
1 観光振興	(1) 地域の多彩な観光資源を活かした国内からの観光客誘致促進		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各県や各県観光協会が主催するキャンペーン等における相互連携による情報等発信</li> <li>・モデルコースや周辺の観光施設を紹介する情報誌「KURUPPU（クルップ）」を発行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各県・各県観光協会が実施するキャンペーン・商談会の相互連携によるPRを引き続き実施</li> <li>・旅行商品の造成促進に向けた連携</li> </ul>
	(2) 富士山を中心とした富士箱根伊豆地域への外国人観光客の誘致促進		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マレーシア及びインドネシア旅行商品造成及び出展事業</li> <li>・中国著名人活用PR事業</li> <li>・タイ旅行会社招請事業</li> <li>・旅行博出展及び旅行会社等セールスコール事業</li> <li>・メディア招請事業</li> <li>・インターネット事業</li> <li>・羽田空港国際線ターミナルパンフレットラック運営</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、魅力ある三県周遊コースのセールスなどを引き続き実施</li> </ul>	
(3) 来訪者の利便性向上に向けた公共サインの整備			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統一した道路案内標識の英語表記内容の方向性について整理し、情報共有を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三県で合意した表記を基に、計画的に相互に連携を図りながら整備</li> </ul>	
2 防災対策	(1) 富士山などの火山防災対策		
	(2) 東海地震などの地震防災対策		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士山ハザードマップの改訂等のための作業部会の設置及び検討開始</li> <li>・富士山火山広域避難計画の改定</li> <li>・土木担当部局における連携訓練の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士山火山防災対策の検討</li> <li>・震災時等三県相互応援マニュアルの策定に向けた検討</li> <li>・防災訓練の実施</li> </ul>	
(3) 県境をまたぐ河川における防災対策			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雨量計及び水位計による観測値等の情報共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川防災情報を共有し、効果的な減災に向けた連携</li> </ul>	
3 交通体系整備	(1) 高規格幹線道路の整備促進		
	(2) 県境をまたぐ幹線道路等の整備促進		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高規格幹線道路の整備促進に向けた協議会活動及び国等への要望</li> <li>・県境をまたぐ幹線道路網等の整備促進に向けた国等への要望及び意見交換会の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高規格幹線道路網の構築や県境をまたぐ道路等の整備について引き続き連携</li> </ul>	
(3) 鉄道網の整備促進や利便性向上に向けた取組			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リニア中央新幹線の整備促進に向けたJR東海等への要望</li> <li>・IC乗車券が広域的に利用できる環境が整備されるよう鉄道事業者等への要望を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リニア中央新幹線について、環境に配慮した上で、早期整備が図られるよう、引き続き国等へ要望</li> <li>・JR御殿場線及びJR身延線の利便性向上に向けた取組の実施</li> </ul>	

区分	テーマ	主な取組状況	今後の取組
4 環 境 対 策	(1) 廃棄物不法投棄対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>山静神富士箱根伊豆地域不法投棄防止連絡会議及び研修会の開催</li> <li>三県合同不法投棄防止一斉パトロールの実施</li> <li>三県合同による啓発活動（不法投棄防止キャンペーン）の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>三県共通ロゴマークを活用した不法投棄防止の啓発活動等の実施</li> <li>三県が関係する個別事案に対する連携</li> </ul>
	(2) 景観形成に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>「国際観光地にふさわしい屋外広告物」に係るモデル地域の取組成果の取りまとめ及びホームページによる周知</li> <li>三県連携による違反広告物の簡易除却や是正指導等（屋外広告物適正化キャンペーン）の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>取組区域の一層の拡大を図るため、国土交通省等の取組と連携</li> <li>屋外広告物の是正や改善の状況を各県HPで公表するなど広く活動を周知</li> </ul>
	(3) 野生動物保護管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>山静神、東京都ニホンジカ・ニホンザル等情報交換会の開催</li> <li>関係市町村との情報交換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>広域的な保護管理対策の技術手法や捕獲データ等を用いた生息実態の把握方法の検討</li> <li>関係市町村との情報交換の実施</li> </ul>
5 国 際 的 上 な 評 価	富士山の保全に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界遺産委員会において、保全状況報告書について決議</li> <li>来訪者への安全対策</li> <li>利用者負担制度の検討・実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「保全状況報告書」の内容に沿った保存管理を実施</li> </ul>

## ② ①以外のテーマ

区分	テーマ	主な取組状況	今後の取組
6 森 林 保 全 対 策	森林保全対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>相模川水系上流域における森林整備及び生活排水対策を、山梨・神奈川両県の共同事業として実施</li> <li>酒匂川上流域の森林について静岡が森林整備を実施するとともに静岡・神奈川において情報共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>水源環境保全・再生に係る山梨県と神奈川県との連絡協議会による継続的な連携及び共同事業の実施</li> <li>酒匂川上流域における森林整備及び生活排水対策について情報共有</li> </ul>
プ 7 ロ E ジ V エ タ ク ウ ト ン	富士・箱根・伊豆EVタウンプロジェクトに向けた検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>充電インフラ情報の提供</li> <li>イベントでの普及啓発活動の実施</li> <li>電気自動車の普及推進に向けた情報交換の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>充電インフラの整備状況などの情報交換及びイベント等での普及啓発活動を実施</li> </ul>
リ 8 の ド ク タ ー ヘ リ の 広 域 タ ー ゲ ッ ト 連 携 へ	ドクターヘリの広域連携について	<ul style="list-style-type: none"> <li>三県と基地病院による連絡会議を開催し、運航実績の再確認、マニュアルの改正等、連携を深化するための検討や意見交換を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>三県で協力・連携し、円滑な運航のための必要な取組を実施</li> </ul>

区分	テーマ	主な取組状況	今後の取組
富士山、 オリンピック 三県協力	9	豊かな食材や山岳観光資源等を活用した観光振興について	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>豊かな食材を活かした「食」の魅力を三県のホームページ等で発信</li> <li>既存のハイキングコースや富士・箱根・伊豆の良好な眺望点、ジオサイト等の情報をまとめた地図「富士箱根伊豆スーパートレイルマップ」の素案を作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>三県調整の上、各地で活躍する料理人や菓子職人を紹介するホームページ等の連携</li> <li>作成したマップを活用した、三県連携による山岳観光資源の情報発信</li> </ul>
	10	訪日外国人をターゲットとした観光PRについて	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>「Fujisan Free Wi-Fi プロジェクト」のオフィシャルホームページにおいて、各県の無料Wi-Fiスポットや観光情報等を提供</li> <li>国際空港などにおいて、協働して作成した観光情報、無料Wi-Fiスポットの情報等を掲載し観光マップを配布するなど、三県観光をPR</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>三県の観光情報等をオフィシャルホームページから発信</li> <li>多言語チラシ等を外国人観光客のゲートウェイとなる国際空港などにおいて配布するなど三県観光のPRを実施</li> </ul>	
	11	国道138号を生かした観光誘客と「未病を治すツーリズム」など健康に関するツーリズムの連携	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>国道138号周辺の立ち寄りスポットや名産品、食の情報などを掲載したPRマップを作成し、観光キャンペーンなどを通じて情報発信</li> <li>各県の健康に関するツーリズムのホームページやパンフレットを相互活用し、健康寿命上位県としての三県のイメージを発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PRマップ等を活用し、キャンペーンや観光商談会などの場で相互に情報発信</li> <li>現地視察ツアーの実施等による旅行商品化促進など引き続き連携</li> </ul>

## 報告事項 1 「観光振興」

テーマ	(1)地域の多彩な観光資源を活かした国内からの観光客誘致促進																								
<b>第9回 山静神サミット合意事項</b>																									
<p>平成21年度から発足した富士山ライジングプロジェクト実行委員会による、三県周遊モデルコースの開発、合同商談会、周遊観光マップの作成、旅行会社の招聘事業などの三県連携の取組を踏まえ、今後は、各県主催のPRキャンペーン・商談会での相互連携や各県観光協会の連携による旅行商品造成を促進していく。</p>																									
<b>取 組 状 況</b>																									
<p>1 平成27年度に続き、各県や各県観光協会が主催のキャンペーン等において、相互連携による情報発信等を行った。</p>																									
<table border="1"><thead><tr><th>イベント名称等</th><th>会 場</th><th>主 体</th><th>日 時</th></tr></thead><tbody><tr><td>神奈川県本庁舎公開</td><td>横浜市</td><td>神奈川県</td><td>平成28年4月29日～5月4日</td></tr><tr><td>日本アグーナリー</td><td>富士宮市</td><td>静岡県</td><td>平成28年8月15日</td></tr><tr><td>神奈川集中観光キャンペーン</td><td>横浜市</td><td>神奈川県</td><td>平成28年10月12日～13日</td></tr><tr><td>第31回県民の日記念行事における観光PR</td><td>甲府市</td><td>山梨県</td><td>平成28年11月12日～13日</td></tr><tr><td>静岡県名古屋観光案内所</td><td>名古屋市</td><td>静岡県</td><td>通年</td></tr></tbody></table>		イベント名称等	会 場	主 体	日 時	神奈川県本庁舎公開	横浜市	神奈川県	平成28年4月29日～5月4日	日本アグーナリー	富士宮市	静岡県	平成28年8月15日	神奈川集中観光キャンペーン	横浜市	神奈川県	平成28年10月12日～13日	第31回県民の日記念行事における観光PR	甲府市	山梨県	平成28年11月12日～13日	静岡県名古屋観光案内所	名古屋市	静岡県	通年
イベント名称等	会 場	主 体	日 時																						
神奈川県本庁舎公開	横浜市	神奈川県	平成28年4月29日～5月4日																						
日本アグーナリー	富士宮市	静岡県	平成28年8月15日																						
神奈川集中観光キャンペーン	横浜市	神奈川県	平成28年10月12日～13日																						
第31回県民の日記念行事における観光PR	甲府市	山梨県	平成28年11月12日～13日																						
静岡県名古屋観光案内所	名古屋市	静岡県	通年																						
<p>2 神奈川県は、NEXCO中日本及びNEXCO東日本と連携し、モデルコースや周辺の観光施設を紹介する情報誌「KURUPPU（クルップ）」を平成28年6月に発行した。</p> <p>本誌には、神奈川県の三浦・湘南・箱根地域の観光施設を掲載するとともに、山梨県及び静岡県の富士山周辺の観光施設を掲載し、三県一体となる誘客に取り組んだ。</p>																									
<b>今 後 の 取 組 （ 案 ）</b>																									
<p>各県・各県観光協会が主催するキャンペーン・商談会の相互連携によるPRを引き続き実施していくほか、旅行商品の造成を各県等が連携して促進していく。</p>																									

## 報告事項 1 「観光振興」

テーマ	(2) 富士山を中心とした富士箱根伊豆地域への外国人観光客の誘致促進
<b>第9回 山静神サミット合意事項</b>	
富士箱根伊豆国際観光テーマ地区推進協議会事業について、これまでの取組状況の検証を踏まえ、米国等の有望市場に対して、魅力ある三県周遊コースのセールスなど、引き続き連携した取組を進める。	
<b>取 組 状 況</b>	
外国人観光客誘致に関する具体的な取組として、「富士箱根伊豆国際観光テーマ地区推進協議会」において次の事業を実施した。	
<平成27年度>	
マレーシア及びインドネシア旅行商品造成及び出展事業	経済成長著しいマレーシア及びインドネシア市場に向け、当エリアでの滞在を組み込んだツアーの造成促進と知名度向上を図った。 (1) 現地旅行会社招請(インドネシア:H27. 6. 8～12, マレーシア:H27. 10. 26～30) (2) トラベルフェア出展・セールスコール(インドネシア:H27. 11. 20～22, マレーシア:H28. 3. 11～13)
中国著名人活用PR事業	訪日旅行需要の強い中国において、本地域の一層の知名度向上のため、ブロガー、雑誌編集者等を招請した。
タイ旅行会社招請事業	経済成長やビザ取得の緩和措置などで訪日観光客の増加が期待されるタイ市場に向け、以下の事業を行い、当エリアでの滞在を組み込んだツアー造成の促進と知名度の向上を図った。 (1) 現地旅行会社招請(H27. 12. 8～11) (2) 観光展出展・セールスコール(H28. 2. 17～21)
パンフレット配架	羽田空港国際線ターミナルにおいてパンフレットを配架した。
<平成28年度>	
旅行博出展及び旅行会社等セールスコール事業	ロサンゼルスで開催されるLATASに出展し、文化面も含めた富士山の総合PRを行う。また、現地旅行社に対し、テーマ性のあるルートを提案するなどセールス活動を行い、誘客促進を図る。(H29. 2実施予定)
メディア招請事業	米国からメディアを招請し、当協議会の持つ観光資源の魅力をウェブ等にて情報発信し、当エリアの認知度向上と訪問ニーズ喚起を行った。(H28. 10. 23～30)
インターネット(WEB)事業	Online Travel Agent と、大手メディアサイトを活用し、当エリアへの誘客を促すオンラインプロモーションを実施する。
メディアへのプロモーション	現地メディア等に対してプロモーションを実施し、雑誌への記事掲載等を通じて、当エリアへの誘客促進を図る。
PRツールの作成	テーマ地区観光ガイドマップ等を作成する。
パンフレット配架	羽田空港国際線ターミナルにおいてパンフレットを配架した。
<b>今 後 の 取 組 ( 案 )</b>	
富士箱根伊豆国際観光テーマ地区推進協議会事業について、これまでの取組状況の検証を踏まえ、2020年のオリンピック・パラリンピック東京大会に向け、魅力ある三県周遊コースのセールスなど、引き続き連携した取組を進める。	

## 報告事項 1 「観光振興」

テーマ	(3) 来訪者の利便性向上に向けた公共サインの整備
<b>第9回 山静神サミット合意事項</b>	
<p>富士箱根伊豆周辺地域の道路案内標識の英語表記について、統一した考え方で整備する。</p>	
<b>取 組 状 況</b>	
<p><b>○統一した英語表記の決定</b></p> <p>富士箱根伊豆周辺地域においては、現在各県の対象エリアにおける道路案内標識の英語表記内容の方向性について整理し、情報共有を行ったところである。</p> <p>今後は、国土地理院が訪日外国人旅行者の円滑な移動などの環境整備を図るため作成している英語版地図の英語表記内容の決定後に、三県の考え方を統一し、更新時期を定めて改善を実施する。</p>	
<b>今 後 の 取 組 ( 案 )</b>	
<p>今後、富士箱根伊豆周辺地域の道路案内標識の英語表記について、三県で合意した表記を基に、計画的に相互に連携を図りながら整備していく。</p>	

## 報告事項2「防災対策」

テーマ	(1) 富士山などの火山防災対策 (2) 東海地震などの地震防災対策 (3) 県境をまたぐ河川における防災対策
<b>第9回 山静神サミット合意事項</b>	
<p>富士山火山防災対策協議会では、改正活火山法により定められた都道府県地域防災計画に定めるべき事項や、富士山ハザードマップの見直し、堅牢な建物の基準及び指定方法、広域避難路等の堆積物の除去、突発的な噴火に対する観光客・登山者の安全対策などについて共同で検討を行うとともに、随時広域避難計画の更新を行う。</p> <p>災害対策山静神連絡会議では、引き続き震災時等三県相互応援マニュアルの策定に向けて検討を行う。</p> <p>また、三県が連携した訓練を継続的に行うことにより、災害発生時の相互応援体制の維持に努めるとともに、河川防災情報についても共有化を継続する。</p>	
<b>取 組 状 況</b>	
<p><b>【富士山などの火山防災対策、東海地震などの地震防災対策】</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li data-bbox="204 860 1447 1232">1 富士山火山防災対策における連携・協力の強化 富士山の噴火に備えるため、富士山火山防災対策協議会を平成24年6月に設置し、三県及び関係機関で協議を行っている。 平成28年1月には、富士山ハザードマップの改訂及び噴火警戒レベル2の運用にかかる検討を行うため、同協議会に作業部会を設置し、検討を開始した。 また、平成28年3月には、臨時・第6回富士山火山防災対策協議会を開催し、現状の協議会を改正活動火山対策特別措置法に基づいた組織形態に改組し、機能強化を図るとともに、富士山火山広域避難計画の改定を行った。</li><li data-bbox="204 1288 1447 1422">2 災害対策山静神連絡会議 平成28年1月及び3月に災害対策山静神連絡会議担当者会議を開催し、震災時等三県相互応援マニュアル等について意見交換を実施した。</li><li data-bbox="204 1478 1447 1713">3 土木担当部局における連携訓練の実施 三県の土木担当部局では、大規模地震等が発生した場合に相互応援活動を円滑に実施するための体制づくりを進めてきた。今年度は平成28年10月28日に、各県の本庁間における相互応援要請・応諾訓練、出先事務所間における物資提供・職員派遣訓練等を実施した。</li></ol> <p><b>【県境をまたぐ河川における防災対策】</b></p> <p>静岡県・神奈川県間、山梨県・静岡県間及び山梨県・神奈川県間の「水防情報等に関する協定」に基づき、雨量計及び水位計による観測値等、河川管理上または水防上必要な事項について情報共有を図っている。</p>	



## 今後の取組（案）

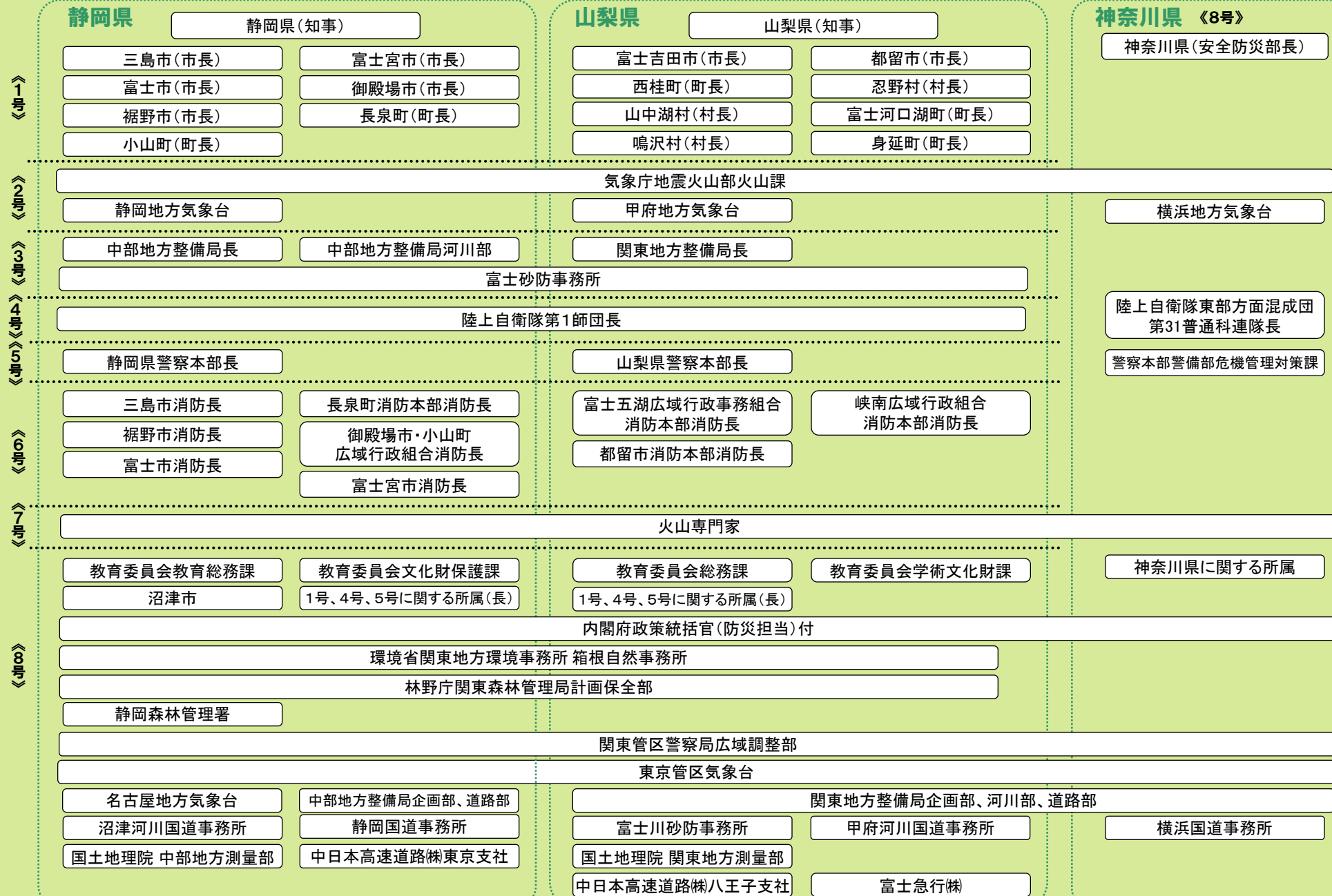
富士山火山防災対策協議会では、改正活火山法により定められた都道府県地域防災計画に定めるべき事項や、富士山ハザードマップの見直し、堅牢な建物の基準及び指定方法、広域避難路等の堆積物の除去、突発的な噴火に対する観光客・登山者の安全対策などについて共同で検討を行うとともに、随時広域避難計画の更新を行う。

災害対策山静神連絡会議では、引き続き震災時等三県相互応援マニュアルの策定に向けて検討を行う。

また、三県が連携した訓練を継続的に行うことにより、災害発生時の相互応援体制の維持に努めるとともに、河川防災情報についても共有化を継続する。

# 富士山火山防災対策協議会 (法に基づく構成員及び部課長レベル)

「活動火山対策特別措置法」に基づく、  
噴火時等の避難等の火山防災対策を共同で検討する体制



静岡県コアグループ (担当者レベル)

山梨県コアグループ (担当者レベル)

神奈川県コアグループ (担当者レベル)

各県コア合同幹事会

各県コア間の調整及び情報共有

静岡県 (危機政策課、危機情報課、危機対策課)

山梨県 (防災危機管理課)

神奈川県 (災害対策課)

気象庁地震火山部火山課

東部危機管理局

峡南地域県民センター

富士・東部地域県民センター

県西地域県政総合センター

三島市 (危機管理課)

富士宮市 (危機管理局)

富士山科学研究所

富士吉田市 (安全対策課)

富士市 (防災危機管理課)

御殿場市 (危機管理課)

都留市 (総務課)

西桂町 (総務課)

裾野市 (危機管理課)

長泉町 (地域防災課)

忍野村 (総務課)

山中湖村 (総務課)

小山町 (防災課)

沼津市 (危機管理課)

富士河口湖町 (総務課)

鳴沢村 (総務課)

警察本部警備部災害対策課\*

身延町 (総務課)

東京管区気象台

静岡地方気象台

名古屋地方気象台\*\*

甲府地方気象台

横浜地方気象台

中部地方整備局河川部、富士砂防事務所

関東地方整備局道路部\*\*

関東地方整備局企画部、河川部

林野庁静岡森林管理署

富士川砂防事務所

甲府河川国道事務所

環境省関東地方環境事務所 箱根自然事務所

砂防課

森林保全課

砂防課

砂防海岸課

富士山世界遺産課

富士山保全推進課

火山専門家

内閣府政策統括官 (防災担当) 付

消防保安課\*

道路保全課\*

観光振興課\*

観光資源課\*

消防課\*

土木防災課\*

自然保護課\*

道路管理課\*

富士・東部建設事務所吉田支所\*

横浜国道事務所

観光政策課\*

熱海土木事務所\*

教育委員会総務課\*

教育委員会学術文化財課\*

沼津土木事務所\*

富士土木事務所\*

治山林道課\*

富士・東部林務環境事務所\*

東部農林事務所\*

富士農林事務所\*

警察本部警備部警備二課\*

富士五湖広域行政事務組合

教育委員会教育総務課\*

教育委員会文化財保護課\*

峡南広域行政組合

消防本部\*

三島市消防本部\*

長泉町消防本部\*

消防本部\*

都留市消防本部\*

裾野市消防本部\*

御殿場市・小山町

富士市消防本部\*

広域行政組合消防本部\*

富士宮市消防本部\*

\*: 必要に応じ、各県コアグループ会議に参加する機関

\*\* : 三県コアグループ会議のみに参加する機関

### 報告事項3「交通体系整備」

<b>テーマ</b>	(1) 高規格幹線道路の整備促進 (2) 県境をまたぐ幹線道路等の整備促進 (3) 鉄道網の整備促進や利便性向上に向けた取組
<b>第9回 山静神サミット合意事項</b>	
<p>交通体系の整備促進のため、引き続き、高規格幹線道路網の構築や県境をまたぐ道路等の整備について、連携した取組を進める。</p> <p>リニア中央新幹線の早期実現を図るため、国等への要望活動を一層強化していくとともに、既存の鉄道線の利便性向上や沿線地域の活性化に向けて、連携して取り組んでいく。</p>	
<b>取 組 状 況</b>	
<p><b>【高規格幹線道路の整備促進】</b></p> <p>○協議会活動及び国等への要望活動</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・新東名高速道路建設促進協議会（神奈川県、静岡県、愛知県等6団体により構成）により、促進大会を開催し、国等への要望活動を実施した。（平成28年10月）</li><li>・中央自動車道渋滞対策促進協議会（東京都、神奈川県、長野県、山梨県、相模原市により構成）により、促進大会を開催し、国等への要望活動を実施した。（平成28年10月）</li><li>・中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会（山梨県、静岡県等37団体により構成）において、総会を開催し、国等への要望活動を実施した。（平成28年10月）</li></ul> <p><b>【県境をまたぐ幹線道路等の整備促進】</b></p> <p>○意見交換会等及び国等への要望活動</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・静岡県・山梨県の道路整備に関する連絡会により、国道138号須走道路及び御殿場バイパス（西区間）の整備促進について国への要望活動を実施した。（平成28年11月）</li><li>・山梨・静岡・神奈川三県広域問題協議会道路検討会により、富士箱根伊豆交流圏域の道路整備について情報交換及び意見交換を実施した。（平成28年9月）</li></ul> <p><b>【鉄道網の整備促進や利便性向上に向けた取組】</b></p> <p>○リニア中央新幹線に関するJR東海等への要望活動</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・リニア中央新幹線建設促進期成同盟会（神奈川県・山梨県等9団体により構成）において、定期総会を開催し、JR東海等への要望活動を実施した。（平成28年6～8月、11～12月）</li></ul> <p>○JR御殿場線及びJR身延線に関する取組み</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・JR御殿場線、JR身延線の利便性の向上に向け、御殿場線利活用推進協議会及び身延線沿線活性化促進協議会の取組と連携して、IC乗車券が広域的に利用できる環境が整備されるよう、三県それぞれが制度の充実を国に働きかけるとともに、三県合同による要望書をJR東海へ提出した。（平成27年12月）</li><li>・今年度も各協議会において、JR東海への要望活動を実施するとともに利用促進に向けた普及啓発活動などの取組みを行った。</li></ul>	

## 今後の取組（案）

交通体系の整備促進のため、引き続き、高規格幹線道路網の構築や県境をまたぐ道路等の整備について、連携した取組を進める。

リニア中央新幹線について、環境に十分配慮した上で早期整備が図られるよう、引き続き、ＪＲ東海等へ要望していく。

また、ＪＲ御殿場線及びＪＲ身延線の利便性向上や沿線地域の活性化に向けて、引き続き、国・鉄道事業者への働きかけ、地域主体のアピール、鉄道の利用促進の取組を進めていく。

## 報告事項4「環境対策」

テーマ	(1) 廃棄物不法投棄対策
<b>第9回 山静神サミット合意事項</b>	
<p>引き続き、「富士箱根伊豆交流圏構想」に基づき、三県合同による不法投棄防止一斉パトロールを実施するとともに、三県共通のロゴマークを活用した不法投棄防止の啓発活動等を実施し、県民・産廃関係業者・関係団体等に対して、不法投棄防止を広く呼びかける。</p> <p>また、三県が関係する産業廃棄物の不法投棄等の個別事案に対し、今後も継続して連携し、対応していく。</p>	
<b>取 組 状 況</b>	
<p><b>1 山静神富士箱根伊豆地域不法投棄防止連絡会議の開催</b></p> <p>(1) 開催日 平成28年度：平成28年4月22日</p> <p>(2) 概要 各県の不法投棄の現状と対策等について意見交換を行った。</p> <p><b>2 三県合同による不法投棄防止一斉パトロールの実施</b></p> <p>(1) 実施日 平成28年度：平成28年5月30日</p> <p>(2) 実施場所 山梨県：富士北麓地域 静岡県：富士南麓及び伊豆地域 神奈川県：南足柄市・山北町・箱根町・湯河原地域</p> <p><b>3 山静神富士箱根伊豆地域不法投棄防止連絡会議研修会の実施</b></p> <p>(1) 実施日 平成28年度：平成28年6月15日</p> <p>(2) 実施場所 山梨県南都留郡鳴沢村焼間地域 三県担当者が、富士山クリーンアップ事業に参加。山梨県と協働しているNPO法人、ボランティアとともに清掃活動を実施。</p> <p><b>4 三県合同による啓発活動（不法投棄防止キャンペーン）の実施</b></p> <p>(1) 実施日 平成28年度：平成28年11月17日</p> <p>(2) 実施場所 富士山世界遺産センター（山梨県南都留郡富士河口湖町）</p> <p>(3) 概要 観光客等に対して、三県共通のロゴマークを入れた啓発物品を配布し、不法投棄防止を呼びかけた。</p> <p><b>5 個別事案に係る連携</b></p> <p>三県が関係する産業廃棄物の不適正処理事案について、連絡会議の場で意見交換を行い、情報共有を図るなど連携して対応した。</p>	
<b>今 後 の 取 組 （ 案 ）</b>	
<p>引き続き、「富士箱根伊豆交流圏構想」に基づき、三県合同による不法投棄防止一斉パトロールを実施するとともに、三県共通のロゴマークを活用した不法投棄防止の啓発活動等を実施し、県民・産廃関係業者・関係団体等に対して、不法投棄防止を広く呼びかける。</p> <p>また、三県が関係する産業廃棄物の不法投棄等の個別事案に対し、今後も継続して連携し、対応していく。</p>	

## 報告事項4「環境対策」

テーマ	(2) 景観形成に向けた取組
<b>第9回 山静神サミット合意事項</b>	
<p>「国際観光地にふさわしい屋外広告物」検討プロジェクトチームによるモデル地区以外の取組について一層の推進を図るため、国土交通省、環境省、観光庁等の取組との連携を図るとともに、モデル地区を始めとする各市町村における屋外広告物の是正や改善の状況を含めた三県の取組を各県のHPで公表し、広く活動を周知していく。</p>	
<b>取 組 状 況</b>	
<p>1 国際観光地にふさわしい屋外広告物への取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 三県及び代表市町村(富士河口湖町、山中湖村、富士宮市、小田原市、箱根町)の担当者によるプロジェクトチームにおいて実施してきたモデル地区の取組を、事例集としてまとめた。さらに、事例集を拡充していくよう、三県が富士箱根伊豆交流圏構想対象市町村に対して必要に応じて技術的支援を実施していくこととした。</li><li>・ 国際観光地にふさわしい屋外広告物への三県の取組を広く周知し、富士箱根伊豆交流圏構想対象市町村における景観施策の一層の浸透を図るため、当該事例集を含めて取組状況を三県のホームページにて公表することとした。</li></ul> <p>2 三県の連携による一斉活動</p> <p>「山梨・静岡・神奈川三県合同による屋外広告物適正化キャンペーン」(平成28年9月1日～10日)として、富士箱根伊豆交流圏における主要な道路を中心に、違反広告物の簡易除却や制度及び屋外広告物の安全点検の普及啓発を重点的に行うとともに、改善に向けた情報交換を実施した。</p>	
<b>今 後 の 取 組 ( 案 )</b>	
<p>「国際観光地にふさわしい屋外広告物」検討プロジェクトチームによるモデル地区毎の取組成果を参考活用し、取組区域の一層の拡大を図るため、国土交通省、環境省、観光庁等の取組と連携を図るとともに、モデル地区を始めとする各市町村における屋外広告物の是正や改善の状況を各県のHPで公表し、広く活動を周知していく。</p>	

## 報告事項4「環境対策」

テーマ	(3)野生動物保護管理
<b>第9回 山静神サミット合意事項</b>	
山静神、東京都ニホンジカ・ニホンザル等情報交換会において、広域的な保護管理対策の技術手法や捕獲データ等の各種情報を用いた生息実態把握の方法について、検討を進める。また、関係市町村との情報交換も行う。	
<b>取 組 状 況</b>	
<b>1 山静神、東京都ニホンジカ・ニホンザル等情報交換会の開催</b> 各鳥獣行政担当部局で構成する情報交換会において、ニホンジカ及びニホンザルの生息状況や管理事業の取組状況等について情報交換を行った。(平成28年2月10日) なお、山梨、神奈川両県とニホンジカ、ニホンザルの共通の行動圏を抱える東京都も平成26年度から会議に加わっている。 (1)ニホンジカ ①被害状況 ・三県において農作物被害や特用林産物被害が発生している。 【被害額(農作物被害)】 ○平成27年度 山梨県:(未公表)、静岡県:約20.1千万円、神奈川県:約2.6千万円 ・丹沢山地(神奈川県)、富士山(静岡県)及び南アルプス(山梨県、静岡県)等で、過度の採食圧による高標高域の自然植生の衰退が見られている。 ②対策状況 ・三県共に第二種特定鳥獣管理計画を策定しており、個体数調整、防護柵設置等の被害防除等を実施している。 【捕獲数(個体数調整、有害捕獲)】 ○平成27年度 山梨県:9,660頭、静岡県:11,446頭、神奈川県:1,543頭  (2)ニホンザル ①被害状況 ・三県において農作物被害や特用林産物被害が発生している。 【被害額(農作物被害)】 ○平成27年度 山梨県:(未公表)、静岡県:約3.7千万円、神奈川県:約0.5千万円 ②対策状況 ・山梨県、神奈川県では第二種特定鳥獣管理計画を策定しており、追払い、個体数調整、防護柵設置等の被害防除等を実施している。 【捕獲数(個体数調整、有害捕獲)】 ○平成27年度 山梨県:977頭、静岡県:419頭、神奈川県:108頭	



## 2 関係市町村との情報交換

平成20年に締結した「湯河原町と熱海市を行動域とするニホンザルの被害防止対策にかかる協定」に基づき、湯河原町、熱海市、静岡県（自然保護課、森林・林業研究センター、東部農林事務所）及び神奈川県県西地域県政総合センターで連絡会議を行った。（平成28年6月29日）

### 今後の取組（案）

山静神、東京都ニホンジカ・ニホンザル等情報交換会において、広域的な対策の技術手法や捕獲データ等の各種情報を用いた生息実態把握の方法等について検討するとともに、あわせて関係市町村との情報交換も行う。

## 報告事項5「国際的な評価向上」

テーマ	富士山の保全に向けた取組
<b>第9回 山静神サミット合意事項</b>	
世界遺産となった富士山の持つ価値を再認識し、顕著で普遍的な価値を保全し、後世に伝えていく。	
<b>取 組 状 況</b>	
<p>平成25年6月22日、カンボジアのプノンペンで開催された第37回世界遺産委員会において、世界遺産（文化遺産）への登録が決定された。（正式名称：「富士山 - 信仰の対象と芸術の源泉」）。</p> <p>世界遺産登録と同時に、世界遺産委員会から要請されていた保全状況報告書について、平成28年7月、トルコ・イスタンブールで開催された第40回世界遺産委員会において審議が行われた。</p> <ol style="list-style-type: none"><li><b>1 決議の概要</b><p>審議では、際立って素晴らしいレポートであり、他の地域の良い事例となるなど称賛する発言が相次ぎ、高い評価が得られるとともに、2019年の第43回世界遺産委員会での審議のため、2018年12月1日までに、最新の保全状況報告書をユネスコ世界遺産センターに提出するよう要請があった。</p></li><li><b>2 来訪者への安全対策</b><p>静岡・山梨両県が連携して、関係機関とともに富士山の世界遺産登録により増加が見込まれる来訪者への適切な対応を実施した。</p><ul style="list-style-type: none"><li>・富士登山オフィシャルサイトの開設、運営</li><li>・富士登山における安全確保のためのガイドラインの策定、周知</li><li>・弾丸登山の自粛を求める国等への要望活動</li></ul></li><li><b>3 利用者負担制度の検討・実施</b><p>平成25年夏の社会実験やアンケート調査の実施を踏まえて、富士山利用者負担専門委員会における議論を経て、富士山保全協力金制度を平成26年の夏山期間から本格導入し、平成28年度夏も、引き続き実施した。</p></li></ol>	
<b>今 後 の 取 組 （ 案 ）</b>	
国・静岡・山梨両県の関係者等が一体となって、「保全状況報告書」の内容に沿った保存管理を行っていく。	

## 報告事項6「森林保全対策」

テーマ	森林保全対策
<b>第9回 山静神サミット合意事項</b>	
引き続き「水源環境保全・再生に係る山梨県と神奈川県との連絡協議会」により、継続的な連携を図っていく。	
<b>取 組 状 況</b>	
<b>1 山梨県と神奈川県との連絡協議会の協議に基づく共同事業の状況</b>	
平成24年度から開始した「第2期かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」の「相模川水系上流域対策の推進」として、相模川水系の県外上流域における森林整備及び生活排水対策を、山梨・神奈川両県の共同事業として実施した。	
〔共同事業の実施〕	
○ 森林整備 山梨県内の桂川流域（相模川上流域）において荒廃した森林を対象に、間伐や間伐に必要な作業道等の整備等を両県が共同事業として実施する。	
○ 生活排水対策 桂川清流センター（下水道処理施設）において、リン削減効果のある凝集剤による排水処理を両県が共同事業として実施する。	
（平成27年度実績：繰越事業除く）	
・森林整備 間伐 159.19ha：間伐を実施することで針広混交林への誘導を図った。 広葉樹の植栽 0.38ha：広葉樹の植栽及び苗木の食害防止ネット等を設置し、水源かん養機能の増進を図った。	
・生活排水対策 桂川清流センターから桂川に放水される放流水の全リン濃度年間平均値0.47mg/L 平成26年度から排水処理事業を開始し、放流水の全リン濃度の目標値0.6mg/Lを達成しており、所期の成果が得られている。	
（平成28年度計画）	
・森林整備 間伐 82ha ・生活排水対策 凝集剤添加設備の安定的な稼働による排水処理事業を行う。	
<b>2 静岡県と神奈川県の連携状況（参考）</b>	
酒匂川上流域の森林については、静岡県が間伐等の森林整備を促進するとともに、神奈川県と静岡県が連携し、情報共有を図った。	
（平成27年度実績）・酒匂川上流域の森林整備 間伐 80ha	
<b>今 後 の 取 組 （ 案 ）</b>	
引き続き「水源環境保全・再生に係る山梨県と神奈川県との連絡協議会」により、継続的な連携を図るとともに、協定に基づき共同事業を推進する。（平成29年度から開始する神奈川県の「第3期かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」ならびに山梨県の「森林環境保全基金事業第2期計画」においても、相模川水系の県外上流域における森林整備及び生活排水対策を、山梨・神奈川両県の共同事業として実施予定。）また、静岡県とは、酒匂川上流域における森林整備状況等について、引き続き情報共有を図る。	

## 報告事項7「EVタウンプロジェクト」

テーマ	富士・箱根・伊豆EVタウンプロジェクトに向けた検討
<b>第9回 山静神サミット合意事項</b>	
引き続き、各県が取り組むEV等の普及推進に向けた取組や充電インフラの整備状況などについて情報交換を行うとともに、イベント等での普及啓発活動を実施していく。	
<b>取 組 状 況</b>	
<b>1 充電インフラ情報の提供</b> ○ EVユーザーが簡単に三県の充電インフラ情報を取得できるよう、他県のホームページへ引き続き相互リンクを設定。	
<b>2 イベントでの普及啓発活動の実施</b> ○ イベント等へ出展し各県のリーフレット等を配布。 <ul style="list-style-type: none"><li>・「県央環境展」 実施日：平成28年11月5日（土）・6日（日） 場所：神奈川工科大学</li><li>・「第11回いせはらストップ温暖化展」 実施日：平成28年11月19日（土） 場所：伊勢原協同病院</li><li>・「あやせ環境展」 実施日：平成28年11月20日（日） 場所：綾瀬市リサイクルプラザ</li></ul> ○ 各県所管課の配架スペース等へのリーフレットの配架	
<b>3 EV等の普及推進に向けた情報交換の実施</b> ○ 各県が取り組むEV等の普及推進に向けた取組や充電インフラの整備状況などについて、複数県の担当者が出席する会議の場や、電話・電子メール等を活用した情報交換を引き続き実施。	
<b>今 後 の 取 組 （ 案 ）</b>	
各県が取り組むEV等の普及推進に向けた取組や充電インフラの整備状況などについて情報交換を行うとともに、イベント等での普及啓発活動を実施していく。	

## 報告事項8「ドクターヘリの広域連携」

テーマ	ドクターヘリの広域連携について				
<b>第9回 山静神サミット合意事項</b>					
<p>大規模事故等により多数傷病者が発生した場合や重複要請があった場合などにおいて、3県の救急医療に対する補完体制を確立するため、3県が運用するドクターヘリの相互支援に関する基本協定に基づき、広域連携を推進していくこととしている。引き続き、3県で協力・連携を進めるとともに、ドクターヘリの広域連携の醸成を図ることにより、今後も円滑に運航するための必要な取組を行う。</p>					
<b>取 組 状 況</b>					
<p>広域連携によるドクターヘリの相互支援に向けて、3県ドクターヘリが、互いの県境を越えて相互に支援できる体制を構築し、平成26年8月1日から運用している。</p> <p>平成28年8月時点で2年が経過し、ドクターヘリの広域連携が円滑に行われるよう、3県の行政機関と基地病院による連絡会議を開催し、これまでの運航実績を再確認するとともに、運航マニュアルの改正等、ドクターヘリの広域連携を一層深化するための検討や意見交換を行った。</p> <p>これまでの運航状況については、関係機関相互の連携が良好に行われ、着実な実績を積み重ねることができた。</p>					
<b>1 連絡会議の開催</b>					
<p>広域連携の運用開始から2年を迎え、これまでの運航実績の再確認や、マニュアルの改正等を行い、3県ドクターヘリによる広域連携の円滑な運航を図るため、行政機関、基地病院による連絡会議を開催した。</p>					
<p>(1) 日時：平成28年8月24日（水）</p> <p>(2) 場所：静岡県別館8階第1会議室D</p> <p>(3) 出席：神奈川県、東海大学医学部附属病院 山梨県、山梨県立中央病院 静岡県、順天堂大学医学部附属静岡病院</p> <p>(4) 議題：運航実績、3県広域連携運航マニュアルの改正 等</p>					
<b>2 広域連携に基づくドクターヘリの運航件数</b>					
(平成28年9月末日現在)					
		出動県			
H26. 8. 1～ H28. 9. 30		山梨県 (11件)	静岡県 (2件)	神奈川県 (24件)	計
要請県	山梨県 (16件)	2件	14件	16件	
	静岡県 (20件)	10件	10件	20件	
	神奈川県 (1件)	1件	0件	1件	
計		11件	2件	24件	37件
<b>今 後 の 取 組 ( 案 )</b>					
<p>引き続き、3県で協力・連携を進めるとともに、ドクターヘリの広域連携の醸成を図ることにより、今後も円滑に運航するための必要な取組を行う。</p>					



神奈川県、山梨県及び静岡県の広域連携によるドクターヘリの運航実績

出動：37件の内訳

対象：平成26年8月1日～平成28年9月30日まで

	年月日	要請基準	要請した県	出動した県	搬送先等	
					県	病院名
1	2014年8月25日	気象条件	山梨県	神奈川県	神奈川県	東海大学医学部附属病院
2	2014年9月2日	重複要請	静岡県	神奈川県	神奈川県	東海大学医学部附属病院
3	2014年9月14日	重複要請	山梨県	神奈川県	山梨県	山梨県立中央病院
4	2014年9月17日	気象条件	山梨県	神奈川県	山梨県	山梨県立中央病院
5	2014年9月17日	気象条件	山梨県	神奈川県	神奈川県	東海大学医学部附属病院
6	2014年9月19日	重複要請	静岡県	山梨県	静岡県	順天堂大学医学部附属静岡病院
7	2014年10月2日	重複要請	静岡県	山梨県	静岡県	富士宮市立病院へ救急車搬送(ドクターヘリ搬送せず)
8	2014年10月24日	重複要請	山梨県	神奈川県	神奈川県	東海大学医学部附属病院
9	2014年10月29日	多数傷病者	山梨県	神奈川県	神奈川県	東海大学医学部附属病院
10	2014年11月20日	重複要請	静岡県	山梨県	静岡県	静岡県立総合病院
11	2015年1月1日	重複要請	神奈川県	山梨県	—	離陸後に天候不良により、山梨県からキャンセル

	年月日	要請基準	要請した県	出動した県	搬送先等	
					県	病院名
12	2015年2月13日	重複要請	静岡県	神奈川県	静岡県	順天堂大学医学部附属静岡病院
13	2015年3月15日	重複要請	山梨県	静岡県	山梨県	山梨県立中央病院
14	2015年4月5日	気象条件	山梨県	神奈川県	神奈川県	東海大学医学部付属病院
15	2015年4月12日	重複要請	山梨県	神奈川県	山梨県	山梨県立中央病院
16	2015年5月20日	重複要請	山梨県	神奈川県	山梨県	山梨県立中央病院
17	2015年7月19日	多数傷病者	静岡県	神奈川県	神奈川県	東海大学医学部付属病院
18	2015年8月1日	重複要請	山梨県	神奈川県	神奈川県	東海大学医学部付属病院
19	2015年8月3日	重複要請	静岡県	山梨県	山梨県	山梨県立中央病院
20	2015年9月18日	重複要請	静岡県	神奈川県	神奈川県	湘南鎌倉総合病院
21	2015年9月26日	多数傷病者	静岡県	神奈川県	神奈川県	東海大学医学部付属病院
22	2015年10月24日	重複要請	山梨県	神奈川県	神奈川県	東海大学医学部付属病院
23	2015年12月6日	重複要請	山梨県	神奈川県	山梨県	山梨県立中央病院
24	2016年1月4日	重複要請	静岡県	神奈川県	神奈川県	東海大学医学部付属病院

	年月日	要請基準	要請した県	出動した県	搬送先等	
					県	病院名
25	2016年1月14日	重複要請	山梨県	静岡県	静岡県	静岡県立総合病院
26	2016年2月7日	重複要請	静岡県	神奈川県	神奈川県	湘南鎌倉総合病院
27	2016年2月28日	重複要請	山梨県	神奈川県	神奈川県	東海大学医学部附属病院
28	2016年3月13日	重複要請	静岡県	神奈川県	静岡県	順天堂大学医学部附属静岡病院
29	2016年5月19日	重複要請	静岡県	神奈川県	静岡県	順天堂大学医学部附属静岡病院
30	2016年5月22日	重複要請	静岡県	山梨県	神奈川県	東海大学医学部附属病院
31	2016年5月22日	重複要請	静岡県	山梨県	静岡県	順天堂大学医学部附属静岡病院
32	2016年6月26日	機体の故障	静岡県	山梨県	静岡県	静岡県立総合病院
33	2016年6月26日	機体の故障	静岡県	山梨県	静岡県	順天堂大学医学部附属静岡病院
34	2016年7月3日	重複要請	山梨県	神奈川県	神奈川県	東海大学医学部附属病院
35	2016年7月10日	重複要請	静岡県	山梨県	静岡県	順天堂大学医学部附属静岡病院
36	2016年7月30日	重複要請	静岡県	神奈川県	神奈川県	東海大学医学部附属病院
37	2016年8月28日	気象条件	静岡県	山梨県	静岡県	静岡県立総合病院



## 報告事項9 「豊かな食材や山岳観光資源等を活用した観光振興」

<b>テーマ</b>	富士山世界遺産登録及び東京オリンピック・パラリンピック開催決定の機会を捉えた富士箱根伊豆地域における三県協力について (1)豊かな食材や山岳観光資源等を活用した観光振興について
------------	---

### 第9回 山静神サミット合意事項

- 1 三県調整の上、地域の食材や各地で活躍する料理人や菓子職人を紹介するホームページ等の連携を図っていく。
- 2 「富士箱根伊豆スーパートレイルマップ」を作成し、三県で連携してハイキングコース等の情報発信を行っていく。

### 取 組 状 況

#### 1 豊かな食材を活かした「食」の魅力の発信

三県がそれぞれホームページ等で県産食材の情報を発信しており、「食」の魅力を共同で発信するための情報共有を図っている。

山 梨 県	おいしい山梨「水と太陽のレシピ」、山梨「うまい～ネット」
静 岡 県	ふじのくに食の都「静岡おいしいナビ！」
神奈川県	かながわ産品・地産地消 アンテナショップサイト「かなさんの畑」

#### 2 富士・箱根・伊豆地域における既存ハイキングコース等の情報発信

三県が共同して富士箱根伊豆地域におけるハイキングコースに関する情報発信を行うため、この地域にある既存のハイキングコースや散策ルートなどの情報収集を行った。

従来、この地域を1枚におさめたハイキングマップは無かったことから、収集した情報を利用し、既存歩道のほか、富士山や箱根山などの良好な眺望地点や箱根及び伊豆半島ジオパークのジオサイトなどの情報を1枚に収めた地図「富士箱根伊豆スーパートレイルマップ」の素案を作成した。今後、これをもとに、公表や活用について調整していく。

### 今 後 の 取 組 ( 案 )

- 1 三県調整の上、地域の食材や各地で活躍する料理人や菓子職人を紹介するホームページ等の連携を図っていく。
- 2 作成したマップを活用し、三県で連携してハイキングコース等の情報発信を行っていく。

豊かな食材を活かした「食」の魅力の発信（各県の取組）

山梨県



静岡県



神奈川県





# 富士箱根伊豆スーパートレイルマップ

■この地図に掲載したコースは、富士箱根伊豆地域にある主なハイキングコースを1本の線につないだものです。すべて踏破するのよし、この中から好みのコースを選んで歩きましょう。自分のスタイルを楽しみましょう。

【歩行上の注意】  
 ・この地図は、コースの概略を示したものです。歩行にかけられる際は、詳細な地図をご用意ください。本文に記載のある各県ホームページなどで確認いただけます。  
 ・○から○までが1日で歩ける目安です。



## ①箱根旧街道(石畳)コース

江戸時代に箱根馬子唄にも謳われた「箱根旧街道の石畳」や、箱根奇木細工で知られる「須雲川」。「箱根旧街道休憩所」など、箱根のふたスポットが続き、石畳は歩きづらいところも多いため、しっかりと履いてください。



**関所と石畳**  
 箱根関所は芦ノ湖の南東部に突き出た須雲川バス停より上流側の川沿いでは、塔ヶ島と屏風山に挟まれた場所に位置し、ここは1900年頃に起きた北伊豆の地震断層である丹那断層の延長にある新層があり、中央火口丘の形成と密接に関連すると考えられています。約650mも広がったことを物語っています。

神奈川県では、県西地域の自然や歴史を楽しみながら歩いて「未病」を治す、楽しく歩く地域づくりプロジェクトを推進しています。ここに示したコースのほかにも、体力などに応じてコースを選べ、消費カロリー・歩数・標高グラフなどの「健康バロメータ」やコースをわかりやすく示した「県西地域ウォーキングガイド」(全75種類)を公開しています。詳しくは神奈川県ホームページをご覧ください。  
<http://www.pref.kanagawa.jp/en/1530073/>

神奈川県 県西地域活性化で検索

## ②ぐるり富士山トレイル(河口湖大池公園～山中湖花の都公園)

河口湖大池公園から山中湖花の都公園まで歩くコースです。途中には世界文化遺産構成資産「富士浅間神社」、「御師旧外川家住宅」、「忍野八海」などがあり、見どころが多いコースです。



**北口本宮富士浅間神社**  
 富士講や吉田御師と深く関わりながら、富士の清冽な伏流水による8つの湧水富士信仰の拠点として発展し、江戸に広がった富士講の隆盛を今に伝えています。響蒼とした鎮守の森や荘厳な社は多くの信仰を集めた風格を感じさせます。王が祀られています。

## ③ぐるり富士山トレイル(富士山本宮浅間神社～白糸の滝)

世界文化遺産の構成資産「富士山本宮浅間神社」から「白糸の滝」まで歩くコースです。車道を歩く区間が多いので、歩行には十分注意しましょう。



**富士山本宮浅間神社**  
 富士山を御神体として祀る神社で、古来より富士信仰の中心地として知られています。本宮本殿は浅間造り独特の神社建築様式をしており、国の重要文化財に指定されています。湧玉池は国の特別天然記念物に指定されています。隣にある音止めの滝は高さ25m幅5mで、春には境内約500本の桜が咲き誇ります。こちらも日本の滝百選の1つです。

**白糸の滝**  
 白糸の滝は国の天然記念物及び名称に指定されている滝で、日本の滝百選に選ばれています。大きさは富士山麓最大で、高さ20m幅200mの湾曲した絶壁から大小数百の滝が流れ落ちています。隣にある音止めの滝は高さ25m幅5mで、春には境内約500本の桜が咲き誇ります。こちらも日本の滝百選の1つです。

「ぐるり富士山トレイル」は、山梨県と静岡県を結び、世界遺産の構成資産を繋ぎながら富士山麓をぐるりと巡るトレイルコース。山頂を目指す登山とは趣が異なり、その楽しみ方は様々です。自然を満喫しながら歩くのはもちろん、名所や温泉めぐり、歴史散策、地域の食へ歩きなどニーズにあった楽しみ方ができます。詳しくはホームページをご覧ください。  
 (山梨県) <http://www.yamanashi-kankou.jp/gururifujisan/>  
 (静岡県) <http://hellonavi.jp/ken/news/20130621.html>

ぐるり富士山トレイルで検索

## ④沼津アルプス

沼津アルプスは香貫山から南へ横山、徳倉山、志下山、小鷲頭山、鷲頭山と続く山稜を地元の愛好者が整備し、名付けたものです。標高が一番高い鷲頭山でも392mと低山ですが、起伏が激しく広く伝って歩くところがあるので登山用の装備が必要です。



**沼津アルプスからの眺望**  
 沼津アルプスとはなんといっても眺望がすばらしく、山稜線まで登れば眼下に駿河湾を見下ろし、北には富士山がそびえる大パノラマです。

詳しくは沼津市ホームページをご覧ください。  
[http://www.city.numazu.shizuoka.jp/kankou/asobu/hiking\\_walking/](http://www.city.numazu.shizuoka.jp/kankou/asobu/hiking_walking/)

沼津市 沼津アルプスで検索

《完成イメージ》  
 これはイメージ(案)であり、完成品ではありません。

- 凡例(トレイル沿線のもの)
- 世界遺産構成資産
  - 眺望ポイント
  - 温泉
  - ジオサイト(箱根ジオパーク)
  - ジオサイト(伊豆半島ジオパーク)

## ⑤伊豆山稜線歩道

伊豆山稜線歩道は、伊豆市修善寺町の「虹の郷」から「伊豆の踊子」で有名な天城峠までを結ぶ、変化に富んだ自然歩道です。明るく開けた峠道と富士山の展望は、訪れるハイカーを魅了してやみません。初心者から健脚の方まで楽しめるポイントが盛りだくさんです。この地域は、歩いた後の温泉も楽しめます。



**金冠山からの眺望**  
 雄大な富士山と狐を描く駿河湾の景色が望めます。伊豆三絶景のひとつです。

**達磨山**  
 一面を笹におおわれた達磨山。山頂がが望めます。伊豆三絶景のひとつです。約360度の大展望が得られます。

詳しくは、伊豆山稜線歩道運営協議会にお問い合わせください。

伊豆市 0558-72-9910 河津町 0558-34-1946  
 西伊豆町 0558-52-1111 沼津市 055-934-4746



## 報告事項10 「訪日外国人をターゲットとした観光PR」

<b>テーマ</b>	富士山世界遺産登録及び東京オリンピック・パラリンピック開催決定の機会を捉えた富士箱根伊豆地域における三県協力について (2)訪日外国人をターゲットとした観光PRについて
<b>第9回 山静神サミット合意事項</b>	
<p>「Fujisan Free Wi-Fi プロジェクト」のオフィシャルホームページを活用し、三県が協働して作成する富士山周辺のトレイルコースなどの周遊モデルルートや「食」の情報等を当該ホームページから発信する。</p> <p>また、多言語チラシ等を外国人観光客のゲートウェイとなる国際空港等において配付するなど三県観光のPRを行う。</p>	
<b>取 組 状 況</b>	
<p>山梨県・静岡県・神奈川県が連携し、民間企業との協働プロジェクト「Fujisan Free Wi-Fi プロジェクト」の外国人旅行者向けホームページにおいて、外国人旅行者に有益となる各県の無料Wi-Fiスポットや観光情報等を提供。</p> <p>三県協働で作成した観光情報、無料Wi-Fi情報等を掲載した観光マップを羽田空港国際線旅客ターミナル及び富士山静岡空港に配架し、三県観光をPR。</p>	
<b>今 後 の 取 組 ( 案 )</b>	
<p>引き続き、三県の観光情報等を当該ホームページから発信する。</p> <p>また、多言語チラシ等を外国人観光客のゲートウェイとなる国際空港等において配付するなど三県観光のPRを行う。</p>	

**報告事項11 第9回山静神サミット提案事項**

**「国道138号を生かした観光誘客と「未病を治すツーリズム」などの健康に関するツーリズムの連携」**

<b>テーマ</b>	富士山世界遺産登録及び東京オリンピック・パラリンピック開催決定の機会を捉えた富士箱根伊豆地域における三県協力について (3)国道 138 号を生かした観光誘客と「未病を治すツーリズム」など健康に関するツーリズムの連携
<b>第9回 山静神サミット合意事項</b>	
○ 国道138号を生かした観光誘客に向けて三県が連携し、PRマップの作成など情報発信の強化や旅行会社等を対象にした現地視察ツアーの実施等による旅行商品化の促進、愛知県方面等での観光PR、三県の観光案内所相互の連携強化を行う。 ○ 今後、超高齢社会が進展する中で、「未病を治すツーリズム」などの健康に関するツーリズムに対するニーズは一層大きくなることが想定されることから、国道138号など富士箱根伊豆地域を中心として健康寿命の国内上位にある三県が連携して取り組むことで、その商品力のアピールを行う。	
<b>取 組 状 況</b>	
○ 国道138号周辺の山梨、静岡、神奈川の主な観光地を掲載したPRマップを作成し、立ち寄りスポットや名産品、食の情報などをマップに掲載するとともに、観光案内所や愛知県をはじめとする観光キャンペーンを通じて情報発信を行い、2020年の東京オリンピック・パラリンピックへ向けて、富士箱根伊豆地域の魅力を強くアピールすることとした。	
神奈川県	平成29年2月23日～26日の観光キャンペーン（パシフィコ横浜）で配布
静岡県	東京、名古屋、大阪の静岡県観光案内所へ配架
山梨県	平成29年2月8日～9日の大阪・名古屋観光商談会で配布
○ 各県の健康に関するツーリズムのHPやパンフレットを相互に活用し、健康寿命の国内上位県としての3県のイメージを連携して発信した。	
神奈川県	未病を改善するツーリズム
静岡県	かかりつけ湯～心の幸せ 寿命をのばします～
山梨県	やまなしウェルネスツーリズム～ココロとカラダ キレイになれる場所 週末はやまなしで～
<b>今 後 の 取 組 （ 案 ）</b>	
今後は、今年度作成したPRマップ等を活用し、愛知方面でのキャンペーンや観光商談会などの場で相互に情報発信を行うとともに、現地視察ツアーの実施等による旅行商品化を促進するなど、引き続き連携した取り組みを推進していく。	